## Windows Server 2003 ServicePack1 適用時のシステムポリュームのリストア

HA8000-ie/NetStorage240, 220 に Windows Server 2003 ServicePack1 (以下、SP1 と略す)を適用した環境においてシステムボリューム(C ドライブ)のバックアップ、リストアを行う場合は、リストア手順が変わります。

## 1. 適用形名

HA8000-ie/NetStorage240 : GJYNS249-GPNN1N0, GJYNS24A-GPNN1N0 HA8000-ie/NetStorage220 : GJYNS229-FJNN1N0, GJYNS229-FMNN1N0

GJYNS22A-FMNN1N0, GJYNS22A-FSNN1N0

GJYNS22A-FJNN1N0

## 2.詳細

SP1を適用している環境において作成したシステムボリューム(Cドライブ)のバックアップデータをリストアする場合は、必ずOS再セットアップ後にSP1を適用してからリストアを行う必要があります。

下記にSP1を適用時のリストア方法について記載します。

## 2.1手順

(1) OS の再セットアップを行う。 (システムオペレーションガイド『OS の再セットアップ』参照)

(2) SP1 を適用する。

(下記 URL『HA8000-ie/NetStorage200 シリーズへのサービスパック 1 適用手順』参照) (http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/type/netstorage200 dl.html)

(3) システムボリューム(C ドライブ)のリストアを行う。 (システムオペレーションガイド『オペレーティングシステムの復旧』参照)

以上